

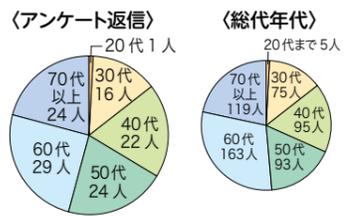


発信 往来

コープあいち通信を読まれた総代のみなさんの感想や
総代どうしの交流のコーナーです。

コープあいち通信を読んで

11月号のアンケートは 116通お寄せいただきました。……
ありがとうございます。一部をご紹介します。



▶YouTubeチャンネルはこちら

【コープあいち公式】ほこチャンネル スタート

♪ 生産者の顔が見え、動きとお話できます
身近に感じ、安心できます。各生産者の
SDGsの取り組みなどが分かるとさらに
のびのびと5～10分程度の長さかいいと思
います。(東郷町 50代)

♪ 小学高学年の子とも視聴しました。15分
の視聴時間は長いかな。鶏が処理され
唐揚げになる工程に、子どもはショッ
クを受けていましたが、「だからこそ、
ありがたくいただかないといけな
い」と伝えることができました。機
械ではなく、手作業で丁寧に処理さ
れていることにびっくりしました。(春日井市 40代)

♪ 生産者を訪ねて話をうかがい、知らな
かたご苦労を知ると同時に、愛情を持
って生産して下さることに感謝の気持
ちが湧いてきました。(西尾市 60代)

♪ 地域委員会のみなで名古屋南ブロッ
ク開発商品「CO・OPわたしのブレンド」
の動画を見ました。自信を持っておす
めできるこの商品を今後もみんなに
発信していこう、となりました。(南区 80代)

♪ 早速見ました!チンゲン菜の産地見学。
畑の様子分かり、生産者の思いが聞
けたので、とてもよかったです。小学
3年生の社会科で、

農家や食品工場、スーパーマーケット
の学習をします。子どもたちの勉強に
なる動画だと思いました。身近な食品
がどうやって作られるのかということ
を知るの、大人にとっても楽しく
勉強になります。(東区 50代)

♪ 産直若鶏の動画を見て、環境のよい
所で飼育された元気な姿、形、羽全
体がきれいな若鶏を見て安心しまし
た。生協の鶏肉はおいしいので以前
から購入していましたが、動画を見
てますます安心して買うことができ
ます。説明が少し長く感じました。(春日井市 70代)

役員・職員紹介

♪ 長く組合員活動をしていると、次々と
センター長、ブロック長が変わって
いきますが、たまにこの紹介でお世
話になった方々を見かけると、とて
もうれしく、懐かしくなります。年
一度の楽しみになっています。(南区 40代)

♪ 「他の組合員との出会い、交流、生
産者とのつながり」を挙げている方
が多かったです。コロナ禍以前、た
まごやみそなどの講座に参加し、
そこで出会った組合員と初対面でも
すぐに打ち解けたこと、商品の情
報交換で盛り上がったこと、生産
者の顔を見られて安心したことを
思い出しました。(安城市 40代)

♪ 福祉事業所がこんないろいろな所
にあるとは知りませんでした。内容
が全く分からないので、知れると
いいな。チラシを入れて広めれば、
孤立や悩む方も減ってよくなるの
では?(江南市 20代)

♪ お一人お一人しっかり見ました。そ
の中に、ご本人は覚えていないと思
いますが、幼いころにかかわった
と思われる方を発見!「面影ある
なあ、元気でやっていらっしやる
な」とうれしく、懐かしい気持ち
になりました。(緑区 60代)

♪ 吹き出して、みなさんが組合員や
地域、生産者・メーカーを大事に
していることをコメントして共感
しました。静岡市から岩倉市へ
来て30年近く生協のお世話にな
っています。みなさんの「生協の
好きどころ」のコメントはずっと
引き継がれていると思います。
(小牧市 60代)

ガッテン! コープ! (生活支援)

♪ 「くらしの相談窓口」を利用した
ことがあります。担当の方はとて
もいねいな口調で親切に対応して
くださり、解決することができま
した。もっと広がるといいと思
います。相談センターと相談窓
口の違いが分かりません。ど
ちらにかけた方がいいのかな? どん
な相談があるのか、具体例がも
っとあると、同じ悩みの方が利
用できると思います。女性相談
の日をもっと増やしてほしいです。
(東海市 30代)

♪ 生活支援のことは知っていましたが、
身近に感じられていませんでした。
記事を読んで、電話相談があるこ
と、支援課の方の「一緒に考えま
しょう」という言葉から、私自身
がもっと積極的に生協の活動を
知って学んで活用・利用すること
が、コープあいちの明日につなが
ると思っています。(日進市 50代)

♪ 最近、離れてくらす母が近隣住
民とのトラブルでよく相談して
きます。私は専門知識がないた
め、よいアドバイスができてい
なかったため、「本当に困ったら
頼ってみたら」とすすめてみた
いと思いました。(刈谷市 40代)

♪ 消費者主権という言葉が少しづ
つ根付くつある。だからこそ「く
らしの相談窓口」は組合員にと
って「心のオアシス」。これか
らも応援したい気持ちになった
のと同時に、よろしくお願いま
すと言いたい。(新城市 50代)

♪ コープに入るまで障害者手帳で
宅配料が無料になることを知り
ませんでした。障がい者療育セン
ターや幼稚園で生活支援課のこ
とを知らせてほしいです。食品
宅配のイメージが強く、他の事
業を知らない人が多いと思いま
す。(北区 50代)

♪ 生活支援センター、くらしすけ
あいの会の記事はとてもよかつ
たです。微力ながらお手伝いさ
せていただいています。もっと
もっと輪が広がっていくと思い
ます。(昭和区 50代)

♪ 生活していく上で「どうしよう」と
頭を抱えて思い悩む人の救世主
のようなページ内容でした。自
分一人では解決できなくても、
少し相談するだけで解決の糸口
が見えたり、気持ちにゆとりが
生まれたり…。分かってもらえ
る人の心の温かさ、手を差し伸
べてくれる、ホッとぬくもりを
感じさせてくれる内容で、生協
ならではの強さを感じました。
(豊橋市 70代)

総代のみなさん 1年間いっしょに!

♪ 前年度総代より新年度総代への
メッセージがうれしかったです。
総代の仲間が繋がって「平和
とよりよい生活のために」とい
う意識で参加します。(瀬戸市 50代)

♪ 初めての総代なので、うまく参
加できるか不安ですが、いろい
ろな意見を聞いて、自分の学
びにもなればと思いました。(蒲
郡市 50代)

♪ 総代になりたてで何をどのよ
うに考えることばかりですが、
組合員の要望や声を生かして
「コープあいち通信」を工夫し
ていくことに感謝です。山の中、
それも高齢者の利用が多い地
域です。「生協の宅配で助かっ
ている」との声が多く聞かれ
る中で、その声を届けることも
役割と思い、田舎だからこそ、
街とは違う生協活動の在り方
を探していきたいと思いま
す。(設楽町 70代)

各地の話題

♪ 「あいち米初出荷式」「被爆76周年
原爆犠牲者を偲ぶ集い」に参加
の様子が写真付きで掲載されて
いて、世界平和に向けての取
組みなど素晴らしい活動をさ
せていると感じました。(緑区 50代)

コープあいち通信を読んで

♪ 最初は読むのに時間がかかると
思い、なかなか読み出せなかつ
たのですが、読んでみると、た
くさんの方のかわり、思いが見
られて生協は温かいな、とあら
ためて思いました。いつもお
世話になっている方も載って
いて、うれしかったです。(豊川市 30代)

♪ SDGsについて、学習を重ねて
いきたいと思います。難しい
と思っている人が多いので、資
料の提供、呼び掛けを積極的
にしてほしいです。(瀬戸市 70代)

♪ 「たまご、牛乳がよい」の投稿
を読み、めいぎん生協発足の約
50年前を思い出しました。名
大生協加入者が多くくらし
ていた地域で、その原点が「
たまご・牛乳」だったことを
懐かしく、またその精神を忘
れないようにとも思いました。
(天白区 80代)



ご意見をお寄せください
Web上の「アンケートフォーム」
からも投稿していただけます。
写真の投稿もお待ちしております。

コープあいち通信

1・2月号

2022年1月14日発行 No.123



総代および地域で活動する組合員にお届けしています。

生活協同組合 **コープあいち** 編集部
TEL 052-703-6022・FAX 052-703-3387

Webサイト <http://coopaichi.tcoop.or.jp/>

CONTENTS

- 総代交流会.....P2
- 各地の話題・理事会報告.....P3
- ガッテン! コープ!.....P4・5
- 発信往来.....P6



副理事長 平光 佐知子

今年には年女になりいろいろな意味で
節目を迎えます。身体のおちらこちら
にガタを自覚しつつ、スマホ画面の孫
の顔を見ては次世代にきれいな地球
を渡していかなければ!と我を奮
立たせています。買ったものは使
い切る、できるだけ歩くなど、少
しでもできることからSDGs達成
に向けてもう一回りネジを巻か
ねばと思っています。

明けましておめでとうございます

寅年の2022年がスタートしました。
みなさまはどんなお正月を迎えられ
ましたでしょうか。コープあいちは、
昨年の総代会で2030年ビジョンを
お決めいただきました。たくさんの
組合員、職員のみなさんの声を集
め、ワークショップなど何度も検
討を重ねコープあいちのロゴマ
ークで花を象った親しみやすい
ビジョンができました。『つなげ
よう かなえよう 笑顔あふれる未
来へ!』心豊かなくらしとSDGs達
成をめざして笑顔の種をまこう!
と呼び掛けみんなでできること
を持ち寄り、認め合い、協力し合
って一緒に未来を創りましょう!
掲げるだけでなく実践する中
でかなえていく、まさに行動する
ビジョンです。3カ年中期方針で
具体的な目標を立て、1年ごとに
検証しながらすすめてまいります。
みんなで手を取り合っ
てしっかりと前へ歩いてい
きましょう。本年もみなさま
にとって笑顔あふれる素晴らしい
一年になりますよう、心から
お祈り申し上げます。

クリスマス・迎春商品予約会開催

11月下旬 土・日 各お店にて

コープあいちが自信をもっておすすめする商品
店頭で案内、たくさんの方に
ご利用いただきました。



「クリスマス・迎春商品」[ケース予約]の予約
いただきました



店舗応援のコープ宅配の担当者
とご注文いただいた組合員



伊達巻やローストビーフなど試
食品(6点)をお渡し、実際に味
を確かめてもらいました



早期割引のお知らせは早い
時期から設置しました



入り口に入ってすぐの場所
に見やすく工夫



渡邊店長自ら元気に組合員
にお声掛け



波多野店長は、日常会話の中
に予約の説明も織り混ぜて幅
広くご案内

Press Release 12月 コープあいちの取り組みを対外に発信しています

〈発信〉◆12月16日(木) 西尾市と「子育て支援に係る連携協定書」締結式のご案内
〈掲載〉◆12月25日(土) 中日新聞 西尾市子育て支援でコープあいちと協定



もっと暮らしに役立つコープあいちに 総代交流会を開催しました



2022年度総代の任期(2021年11月1日～2022年10月31日)が始まり、初めて集う場が開催されました。昨年同様、対面の会場は新型コロナウイルス感染拡大防止のため託児を行わず、Web会場の日程を4日間に増やして、みなさんからしっかり発言をいただきました。会場で出された意見は来年度の方針や計画づくりに生かしていきます。

いただいた意見の一部を紹介します。 **11月10日(水)～11月30日(火) 41会場 296人参加 参加率53.9%**



名古屋北ブロック コープ小幡会場

1.商品



- トイレットペーパーのワンタッチコアノンを箱買いして愛用している。同じような商品は他でも売っているが、コープの商品が一番よい。最後が使いにくいと思っていたが、細芯を使用するようになって解決。細芯は無料でもらえることをみんなに知らせしてほしい。
- 無塩せきのハム、ウインナー、ベーコンなどの商品を気に入って利用している。近所のスーパーではなかなか見つからない。調味料も、気になるような添加物が入っていないので利用している。生協は組合員の声を生かして商品開発してくれるのがいい点だと思う。
- 無洗米が気になった。お米のとき汁が環境に影響しているのを知って驚いている。勉強になった。冬は冷たい水に触れることを考えると助かるので利用したい。
- SDGsについて早くから取り組んでいることはとても心強い。無洗米もそうだが、環境にいいことは、利用してうれしい気持ちになるし、利用しようという気持ちにもつながる。エシカル商品ということも学んでいきたい。

2.宅配事業



- 転勤の都度、妻は生協を通じて友達ができたように思う。ステーションを利用しているが、担当の方のお話が楽しみ。世間では養鶏場の問題(飼料や鶏舎での飼育数)など、食の不安な話を聞くが、商品については生協が安全チェックをしていると期待している。
- 27歳の息子が生協の注文をしてくれている。若い世代に生活や食について学ぶ場にもなっていると思う。雑貨商品も、草履やズボンなどいい商品がたくさんあるので購入している。
- e-フレンズは23時まで注文できて助かる。子どもを寝かせるのは22時前後が多いので、1時間余裕があるのはありがたい。

3.店舗



- お店のポイントは500ポイントになると500円券が発行されるが、頻りに利用できない人には非常にハードルが高い。もっと少額で、例えば300円でも発行されるようにハードルを下げしてほしい。
- ウィズカをスマホに入れてほしい。

4.福祉・共済・その他事業



- 介護職員初任者研修は、「研修を受けた方が生協で働いてくれる」のはとてもいいことだと思う。さらに、長く働き続けていただけるような取り組みをすすめてほしい。
- けがをして、共済で申請をしないといけないうれないうれ。Webで請求できるようになったのでやってみたら非常に簡単でよかった。申請して2日後には給付があった。
- 共済、リフォーム、亡くなった父の葬祭など生協を頼りにして生活してきた。リフォームは他社の見積もりを取らず、信頼している生協にお願いしたが、とても親切に対応していただき、すごくよかった。葬祭もティア(小牧)でお願いしたが、お世話になってよかったと思える対応だった。

5.組合員活動



- 参加と運営のしくみについて、総代が協議内容を理解できて、議決に参加できるようにしてほしい。見直すことで組合員活動のモチベーションが下がらないように、何のために、何がかわるのかをていねいに説明し、変わることがプラスになるようにすすめてほしい。若い方が組合員活動に関心を持ってもらえるようにすすめてほしい。
- オンライン勉強会の情報を知らなかったの、ダイジェスト版を見て勉強になった。これからもオンライン勉強会が増えたい。コロナの感染者数も減ってきて、子育て世代はオンラインもいいが外に出たいという声を聞く。お祭りもないので、お店などで土日縁日みたいなものをやっていたら子どもを連れて行きたい。オンラインをすすめると同時に、実際に会えるきっかけもつくってほしい。

6.総代活動



尾張東ブロック パルティセと会場

- 総代に対して日常的な情報提供をお願いしたい。総代向けモニターは大賛成である。組合員活動が停滞している中で有意義だと感じる。組合員活動をどうしていくのかについて検討をしているが、組合員活動こそが、生協が生協たるゆえんだと考えている。現状の生協の課題を総代に向けて情報発信してほしい。
- 初めて総代になった。利用を通じて、商品について意見を伝えたり聞いたり、交流ができたらうれしい。
- 総代2年目。班で宅配を利用していたころ、総代になるといろいろな情報が知れていいと聞いたことがあり、なった。チケットや旅行事業なども分かり、やってよかったと思っている。

7.その他

- 宅配とお店の両方でポイントが付いている。ポイントを合算してどちらでも使えるようになるのと助かる。カードも1枚にしてほしい。宅配利用者はポイントが付いていることを知らない人が多いのではないかと。お店は木曜日や土曜日にポイント倍デーなどがある。宅配でももっとお知らせしたほうがよい。
- 資料を読んでいると横文字が多くて分かりにくいと感じる。普段使わない言葉が最近多い。できれば説明欄を設けてくれると助かる。
- 東海コープ公式アンバサダーという存在を初めて知り、そんなすごいことをやっているんだと感心した。通信機器が苦手な人に、どうしたら見られるようになるのか教えてほしい。

報告

総代会を準備する会 地域で相談 総代会の議事は、ブロックごとに 順番で役割を担って運営

2022年6月13日(月)に第13回通常総代会を開催します。総代会の議事の運営を円滑にするために、総代のみなさんへ議長・議事運営委員候補を呼び掛け、ご一緒に準備をすすめていきます。今年は尾張東ブロック、尾張南ブロックから立候補をお願いします。

各地の話題

各地で行われているコープの組合員活動や事業所での取り組みを紹介します。



■西尾市と「子育て支援に係る連携協定」を締結 12月22日(水)

西三河ブロック

地域の見守りを広げることをすすめている西尾市と子育て支援に係る連携協定を締結しました

相互支援・協働による活動を推進し、市民が安心して子育てでき、すべての子どもが健全に成長できる環境づくりをすすめていきます。ハピハピボックスの周知、子どもの見守りなどを一緒に取り組んでいきます。

中村市長は「コープあいちの経験と信頼、ネットワークを生かして連携できるのはうれしい。お互いアイデアを出し合ってすすめていきたい」と話され、森理事長は「子育て世帯を支援する取り組みが一緒にできる」といい。配達インフラを使ってお役に立てれば」と話しました。



右から、福田・西尾センター長、磯村・西三河ブロック長、中村市長、森理事長、加藤理事、地域委員の久保田さん



協定書への署名

■創作講談「杉原千畝物語」公演開催 12月11日(土)

参加人数：生協生活文化会館 59人 オンライン 7人



第二次世界大戦中にリトアニア領事館で数千人のユダヤ系難民にビザを発給して命を助けた杉原千畝の物語が、生協生活文化会館とオンラインで公演されました。公演は、独特の調子で興味深く披露する伝統芸能の講談で、大須演芸場やラジオに出演し、名古屋を本拠地に活躍する講談師の旭堂麟林(きょくどうりんりん)さんが演じました。



講演する旭堂麟林さん
オンライン配信も行いました



本山の会場では多くの方が講談に耳を傾けました

公演の感想

- 瑞陵高校正門前に立派な千畝記念碑があります。本日の公演を楽しみにしていました。期待通りに内容の濃い素晴らしい物語でした。命の尊さ、平和がさらに望まれます。
- 千畝さんのお人柄、ご家族の様子が目に浮かぶような講談でした。人の命に差なんてありません。かけがえのないものです。その人が安心して暮らせる、自分らしくありのままの姿で生きていけることが脅かされることは避けたいものです。人権についてこれからも考えていきたいと思えます。

理事会報告

理事会で議決したこと、および協議したこと、報告された主な内容を報告します。

■第6回理事会報告 2021年11月9日(火)

議決したこと

1. コープ岩田リニューアルについて
施設の老朽化に伴ってコープ岩田の施設改修、冷蔵・冷凍設備の入替や売場構成の見直しなど持続可能な事業に変えていくために店舗政策に沿ってリニューアルを行います。投資額は、土地建物の購入として2169万円、店内改装にかかわって3500万円です。ストアコンセプトは、「おいしいお店」「コープがひかるお店」「地域のお店」の3つを基調として改装します。商品普及のストロングポイントとして「鮮度」「おいしさ」「こだわり」「SDGs」の実現に向けて取り組みます。

協議や報告したこと

1. 2021年10月度決算および事業活動について
2021年10月度決算および事業活動について報告しました。10月度の決算は、供給高51億836万円、予算比106.7%、前年比100.1%、総事業高は54億5789万円、予算比106.4%、前年比100.4%、経常剰余金1億2554万円の結果でした。
2. 経営の見通しと剰余金活用の考え方について協議
10月度の決算結果から2021年度の経営見通しを更新しました。みんなの利用で生み出した、予算を上回る剰余金は、組合員、地域(生産者メーカーも含め)、職員へ還元し、将来にわたる生協の事業や活動へ投資すること、剰余金処分は、組合員の理解を最優先に、公平性や平等性を考慮して決定すること、次年度の事業につながるような、処分方法についても考慮することなどの考え方に沿って有効に活用していきます。

知って、食べて、
学んで

ガッテン! コープ!

vol.13
商品活動

みなさん、「コープあいち」と聞くと、何をイメージしますか？
コープあいちでは、宅配やお店以外にも福祉・共済など幅広い事業や、商品活動・組合員活動を行っています。これらの事業について組合員のみなさんからいただいたご質問にお答えします。
さまざまな事業を知ること、コープにガッテン! 第13回は、「商品活動」です。



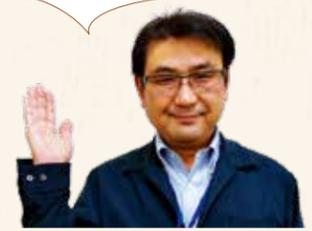
虹の会オンライン商品学習会リハーサルの様子

Q.1 生協と一般量販店の違いって何ですか？ その中でコープあいちの役割とは？

A.1 愛知県を中心とした地域の特色ある産物について、学び、交流し、利用につながる取り組みをすすめています

生協ではおいしさはもちろん、農薬や飼料などの管理も徹底し、生産者の努力で、より安全・安心な商品を生産・お届けしてきました。これに加えて、これまでこだわってきたのが「食」を通じた組合員と生産者とのつながりです。生産者や商品をより身近に感じることができる組合員との産地交流は、コロナ禍の影響で、対面での交流や企画の中止、延期が続いています。今後はより身近な地域でコープ宅配やお店、商品部と連携して、地域ごとに、おいしくて特徴のある商品や、地元で作られた農産物や水産物をつないでいく役割を少しずつすすめたいと考えています。

産地と交流や意見交換をきっかけに、組合員と一緒に「日本の食」「あいちの食」を広げていきたいです。



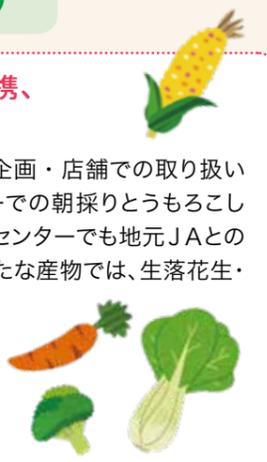
商品特別推進
佐野 文昭

Q.2 コロナ禍での商品活動の組合員参加は、今後どのように考えていますか

A.2 エリアごと(ブロック単位)の商品モニター活動を旺盛に行い、動画で産消提携、食料自給率の向上などコープの商品らしさを前面に出します

食を中心に、コロナ禍の中でも年代問わず幅広い組合員の参加を呼び掛け、利用を広げていきます。今年度はエリアごと(ブロック単位)で100人を目標に全体で700人の商品モニター活動に取り組みました。ブロック配信のLINE、センターニュースの折り込みチラシを中心にモニター募集をすすめ、予定を大幅に超える応募がありました。アンケートもWebで実施し、モニター商品の使い方を組合員に共有するなど、商品普及の取り組みを始めています。

地元産物の利用は、センター企画・店舗での取り扱いが広がりました。大府センターでの朝採りとうもろこしの取り組みは、他のブロック・センターでも地元JAとの取り組みに広がっています。新たな産物では、生落花生・いちじく、チンゲン菜・にんじん・きくらげ・ブロッコリーなどの利用で、ブロック内の生産者・JAとの連携が広がりました。



ブロックごとに作成する
組合員向けの動画配信
昨秋からスタート!

12月までに6つのテーマ
で公開しました。



今後の取り組み

商品モニター活動からの組合員の意見や声を生かした利用普及をブロック中心にすすめ、今後は東海コープと連携し、さらに活動を広げます。動画公開後の再生回数を意識し、一般消費者の方へも幅広くコープ商品を知っていただく、つなげる広報や利用の普及をすすめたいです。

Q.3 SDGs達成に向けて、エシカル消費などの商品利用で、私たちができることはありますか？

A.3 私たちの生活を見直し、価値ある商品をもっと使用し続けることが大切です

エシカル消費は「誰かの笑顔につながるお買い物」、SDGsの17の目標を実現するための重要な手段の1つです。コープあいちには「コープの森づくり」商品や「産消提携」商品、「コープのエシカル」商品など、みなさんの利用が地域、国内、世界の誰かの笑顔につながり、環境を守ることができる商品があります。



商品特別推進
やまもと ひさし
山本 久



稲作交流会
協力：JAあいち海部(2018年)



トマトの収穫体験 協力：コーミ(株)(2014年)



今、日本は食料自給率が低下し続けています。消費者が地域の商品を積極的に利用すれば、産地・メーカーが元気になり、食料自給率の向上につながります。生協は「産消提携」に力を入れ、組合員と生産者の交流を大切にしてきました。交流をきっかけに、「食べる」=「利用すること」がとても大事だということを組合員のみならず一緒に考え、行動していきたいですね。

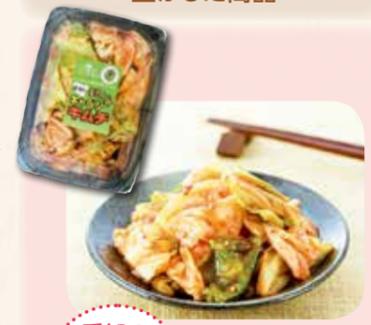
組合員モニターを実施した商品



レモン香る
やわらか
イカフライ

西尾市をはじめとした西三河の学校給食で大人気です! 地元のメーカーと開発し、組合員モニターを実施しました。

地域の産物を生かした商品



愛知の
まるごと
キャベツ
キムチ

全国上位出荷高の県内産のキャベツを地元のメーカーで漬物にしました。

地元メーカーと組合員が開発した商品



わたしの
ブレンド

名古屋南ブロックの組合員と検討を重ね1995年にデビュー。

わたしのブレンドについての動画は、【ほこチャンネル】で公開中!



が各地域で作られてきました

身近にできることから考えるSDGs



生協は常にSDGsの17番目の目標「パートナーシップで目標を達成しよう」を掲げています。私たちはどのような取り組みができるのかを考え、「これでいいのかな」と検証しながら取り組んでいくことが大切です。17の目標をよく見てみると「生協の取り組みはこのことか」と気付くことができます。普段の生活の中でやっていたことが、気が付いたら目標の1つだった、となっているといいですね。

つくる責任つかう責任

12 つくる責任 つかう責任

- 産直事業
- 環境配慮型製品の開発と普及
- エシカル消費推進

海の豊かさを守ろう

14 海の豊かさを守ろう

- 海洋環境配慮型製品の開発と普及(MSC等)

パートナーシップで目標を達成しよう

17 パートナーシップで目標を達成しよう

- 協同組合間協同
- 地域団体、NPO、行政、自治体等との連携

